

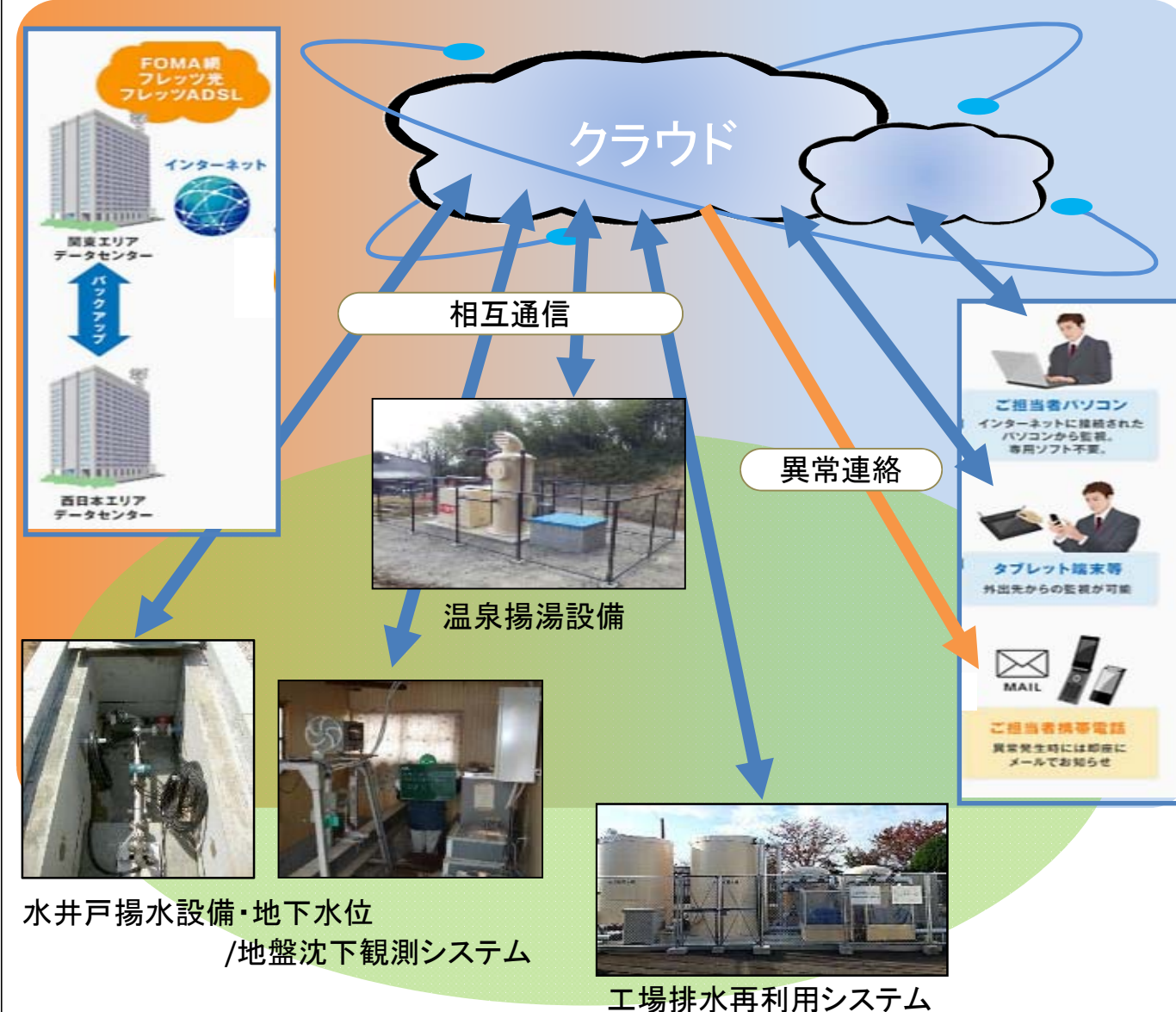
IoT対応「クラウド型遠隔監視システム」

◆居ながらにして、データ監視とシステム制御が可能！

- ・遠距離歩行移動・雨、風、雪など厳しい環境下での作業は無くなります。

井戸は造っておしまいの施設ではありません。継続的なメンテナンスが欠かせない施設の代表でもあります。井戸を長く使うためには、適正な揚水量を保つことが何より大切です。揚水量と地下水位を常に監視することで、井戸の異常を早期に発見し、対策をとることができます。

設備の制御・監視データをクラウドに飛ばし、そのデータを居ながらにして確認することが可能で井戸設備管理ご担当者の負担を大幅に削減できます。



システム例

工場排水再利用システム



送水ポンプ等の電気機器のすべてが遠隔監視システムに対応可能です

システム制御盤

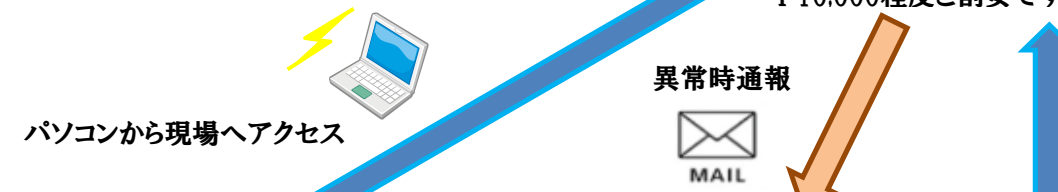


既設制御盤の遠隔増設も可能です

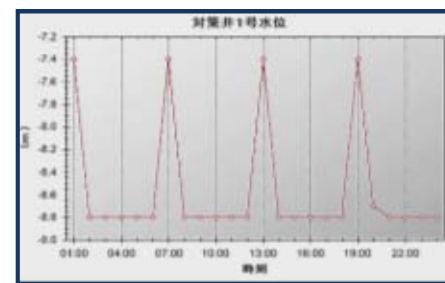
通信装置



携帯電話回線を使用月々の通信費は¥10,000程度と割安です



井戸揚水状態データ例



日々の確認により故障の事前発見が可能となります、データ取込みは自動で年単位～分単位まで選択確認可能

異常通報メール例 (水槽水位異常)

端末ID: 013
発生時刻: 2016/10/31 15:01:58

処理水槽 低水位 (容量 10/30m3以下)

---<現在状態>---

処理水槽 水位 L=OFF
処理水槽 水位 M=OFF
処理水槽 水位 H=OFF
積算消費電力量 50936.5kWh

異常個所の詳細情報も送信できます
機器故障時の早急な対応が行えます

遠隔監視・操作パソコン画面例



現場システム制御盤と同様の操作・設定変更等がパソコン(遠隔)で行えます

遠隔監視システム導入にあたり

- ・当社がそれぞれの現場に合わせて設計・ご提案を致します。
- ・機器メンテナンスと通信費用の組み合わせ契約もできます。
- ・複数現場の場合、地図画面から表示選択させることも可能です。
- ・異常警報、状態確認、データ通信、遠隔操作どれかのシステムでの対応も可能です。
- ・現場のニーズに合わせた新設計にも限りなく対応いたします。